

ON YOUR SIDE REPORT

2017.12

京都中央信用金庫の現況

2017年度第3四半期（2017年4月1日～12月31日）における経営情報を開示いたします

当金庫の概要（平成29年12月31日現在）

本店所在地 / 京都市下京区四条通室町東入
函谷鉾町91番地
創立 / 昭和15年6月18日
預金積金残高 / 4兆5,929億円
貸出金残高 / 2兆5,284億円
出資金 / 208億円
会員数 / 234,440人
店舗数 / 129店舗
職員数 / 2,569人

（注）この四半期ディスクロージャーは、当金庫が自主的に開示するものです。計数につきましては、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。なお、内容や諸計数については、会計監査人の監査を受けておりません。本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

T O P I C S

■2017年10月1日～12月31日

10月

OCTOBER

- ・寺脇 輝延、岡田 豊、中西 佳代子 執行役員就任
- ・平成30年度入社予定者内定式開催
- ・「中信ビジネスフェア2017」（「第29回大商談会」・「第10回中信学生デザインコンテスト」）
　　《京都府総合見本市会館（京都パルスプラザ）》開催（18～19日）
- ・「石本 正 裸婦素描展 ～ヴィーナスを求めて～」開催（中信美術館 26日～12月10日）
- ・第116回「中信青年経営者倶楽部」例会開催
- ・第14回「中信レディースオープンゴルフ大会」開催

11月

NOVEMBER

- ・ちゅうしんエコ定期預金「芝生スクール応援定期預金Ⅲ」販売（1日～2018年1月4日）
- ・「ウォームビズ」実施
- ・特殊詐欺被害防止対策の推進に対し京都府警察本部から感謝状を拝受
- ・独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿本部と業務連携・協力に関する覚書締結
- ・サイエスト株式会社と取引先の海外展開に関する業務協力・連携について業務提携締結
- ・京税中信クラブ「第39回関与先企業懇親会」開催
- ・店舗外ATM西小倉支店 マツヤスーパー伊勢田店出張所 開設
- ・「中信サクセスクラブ」セミナー開催
- ・上半期ディスクロージャー誌『京都中央信用金庫の現況 ON YOUR SIDE REPORT 2017.9』発行

12月

DECEMBER

- ・HDバンク（ベトナム）と業務提携締結
- ・第129回「中信禅サークル」《南禅寺》開催
- ・京都中小企業家同友会と中小企業支援に関する包括連携協定締結
- ・「歳末ふれあい募金」公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団へ寄託



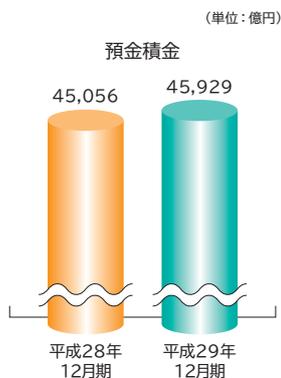
中信美術館「石本 正 裸婦素描展 ～ヴィーナスを求めて～」



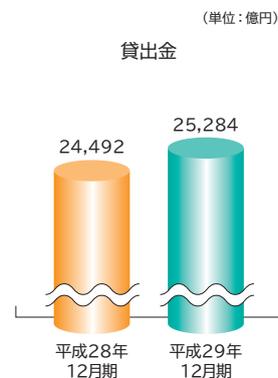
独立行政法人 中小企業基盤整備機構との締結式

預金・貸出金の状況

預金積金については、年金受給口座の増加等により個人預金が順調に推移しました。また、法人預金も増加した結果、平成29年12月期の残高は、前年同期比873億円増加し、4兆5,929億円となりました。

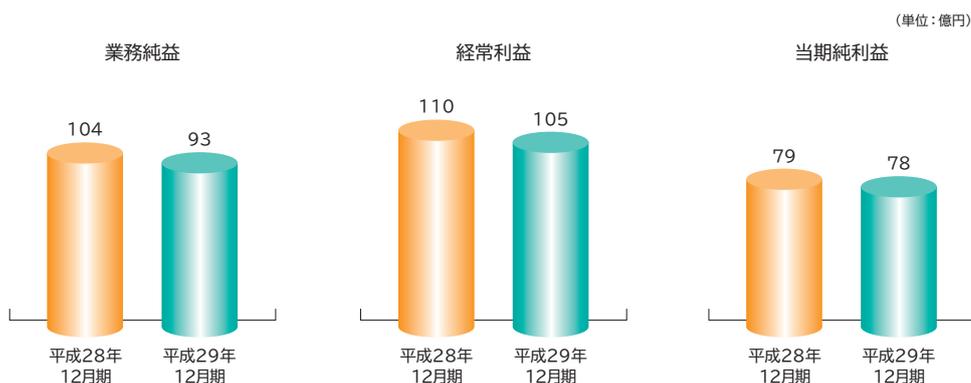


貸出金については、事業性資金及び住宅ローンが順調に推移したことから、平成29年12月期の残高は、前年同期比792億円増加し、2兆5,284億円となりました。うち、中小企業等向け貸出金は2兆2,911億円となりました。



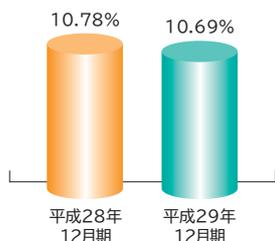
損益の状況

平成29年12月期における業務純益は前年同期比10億円減少し93億円となりました。また、経常利益は前年同期比4億円減少し105億円、当期純利益は同1億円減少し78億円となりました。



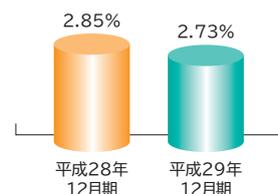
自己資本比率の状況(単体)

平成29年12月期の自己資本比率は、内部留保額を順調に積み上げたものの、リスク・アセット等が増加したこと等により、前年同期比0.09ポイント低下の10.69%となりましたが、金融機関の健全性を示す基準となる水準(国内基準4%)を大きく上回っております。



開示債権の状況

平成29年12月期の金融再生法開示債権のうち正常債権を除いた合計額は693億円、金融再生法開示債権全体に対する比率は2.73%となりました。



(注1) 本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

(注2) 中小企業等とは、資本金の額又は出資の総額が3億円(ただし、卸売業は1億円、サービス業は5千万円、小売業は5千万円)以下の法人たる事業者又は常用する従業員の数が300人(ただし、卸売業は100人、サービス業は100人、小売業は50人)以下の事業者及び個人です。

預金・貸出金の状況

(単位：億円)

	平成28年12月期	平成29年12月期	増減
預金積金(A)	45,056	45,929	873
貸出金(B)	24,492	25,284	792
預貸率(B÷A)	54.35%	55.05%	0.70%

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

損益の状況

(単位：億円)

	平成28年12月期	平成29年12月期	増減
業務純益	104	93	△10
経常利益	110	105	△4
当期純利益	79	78	△1

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

自己資本比率の状況(単体)

(単位：億円)

	平成28年12月期	平成29年12月期	増減
自己資本額(A)	2,407	2,488	80
リスク・アセット等(B)	22,319	23,276	956
自己資本比率(A÷B)	10.78%	10.69%	△0.09%

(注1)自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。
(注2)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

開示債権の状況

(単位：億円)

金融再生法による開示残高	平成28年12月期	構成比	平成29年12月期	構成比	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	67	0.27%	77	0.30%	9
危険債権	591	2.40%	577	2.28%	△14
要管理債権	40	0.17%	38	0.15%	△2
小計	700	2.85%	693	2.73%	△6
正常債権	23,911	97.15%	24,692	97.27%	780
合計	24,611	100.00%	25,385	100.00%	773

(注)本計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいております。